



西大和学園補習校

2016年3月19日発行

1年生 学年通信

Web

《今週の学習》

国語1	「これは なんでしょう」 p90-91 先週作った問題を使い、質問を出す人、答える人になってゲームをしました。
算数	「1年のふくしゅう」 p70-72
国語2	「1年のまとめ」
生活科	「バインダーの表紙作り」 年度当初に配布いたしました国語バインダーの表紙を作りました。大きくなつて、「こんなことを書いたんだ。」と懐かしく読んで欲しいものです。成長の記録として大切に保管してあげてください。

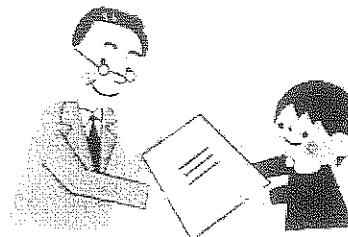
《本日欠席されたご家庭へ》

本日、子どもたちに通知簿を渡しています。通知簿は、本人または保護者へ直接渡すことを原則としています。本日欠席のお子さんの通知簿は、事務室で22日までお預かりしています。ただし、春季休業に入るため、3月22日までにお受け取りができない場合は郵送させていただきます。

《学校図書について》

年度末の環境整備のため、本日は図書の貸し出しをしていません。

ご家庭に未返却の本がありましたら、始業式の日に忘れないよう返却をお願いします。



《2016年度のお知らせ》

2016年度のスタートは、4月9日(土)です。3月末に

登下校の時間や2年生のクラスについての詳しい案内を「保護者ページ」にて通知いたします。

運動会を含めた、新年度の詳しい年間予定は、4月中に配布いたします。

《4月9日の持ち物》

・筆記用具 　・補助袋（補習校で扱わない科目も含めた、全教科の教科書を配布します。ランドセルの場合に入らないかも知れません。） 　・スナック 　・水またはお茶

《春休みの学習について》

学年が終わった春休みは1年間のまとめをするよい機会です。春休みの宿題はありませんが、2年生の学習へスムーズに入ることができるように、教科書を読み返し、理解しにくかった単元や漢字などの復習をしておきましょう。「ドリルの王様」と「ちびまる子ちゃんドリル」の提出はありません。ご家庭でやり残したページを進めていただくようお願いいたします。

～保護者の皆さんへ 心より感謝を込めて～

1年間ありがとうございました。

この一年間、子どもたちが元気に学校に通ってくれたことを何より嬉しく思います。先週の音読発表会で1組が披露した詩「日づけ」は、難しい読みが多く最初は字面を追うのが精いっぱいでした。それでもご家庭で何度も聞いていただき、学校では演出やタイミングについてみんなで一緒に考えた結果、当日は誰も詰まることなく、元気にリズムよく発表することができました。4月から数えて40回、同じ教室で学び合った子どもたちのチームワークが最大限に発揮された発表となりました。来週から一緒に勉強できなくなってしまうのはとても寂しいですが、1組のみんなが2年生でも一生懸命頑張っているのだから、と自分を励ましながら、教員として更に成長できるよう邁進して参ります。

保護者の皆さんには、一年を通して温かいご理解とご協力を頂き、心より感謝申し上げます。これからもお子様が日本語での学習を楽しく続け、将来は日米両国の懸け橋となって活躍されますよう、心より応援しています。

学年主任 1年1組 担任 美間 優香



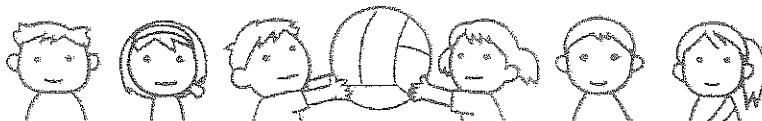
「どんなことを勉強するのかな。」と、好奇心に満ちた子どもたちの瞳。早いものでもう進級する季節です。「自分で考え、答えを導き出し行動できる。」そんな子どもたちに成長して欲しいと願い出発した4月。当初は指示がなくては行動に移せなかつた学習の用意も、朝教室に入ったら机の中にきちんと用意をし、休み時間には次の準備もできるようになりました。初めての「音読発表会」では、クラス全員が心を一つにして一生懸命に発表できました。

子どもたちの成長には、目を見張るものがあります。そして、その可能性は限りなく広がっていることを実感します。これからも色々なことに興味を持ち、好奇心旺盛に日々を過ごして欲しいと願います。1年2組の子どもたちの笑顔に会えたこと、また、保護者の皆様から温かい励ましやご協力を頂いたこと、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



1年2組 担任 小泉 ひとみ

1年生の子どもたちとは、11月から生活科で一緒に学習しました。生活科では、楽しく日本の文化に触れる機会も大切にしながら、自分なりに工夫して作品を仕上げたり、友達と協力して活動したりすることを通して、子どもたちの成長を見守ってきました。「今日の生活科は何をするの?」と毎回楽しみにしてくれている子も多く、どの活動でも意欲的に取り組む子どもたちの姿を見ることができました。現地校や習い事と補習校との両立は並大抵のことではありませんが、子どもたち自身の努力と共に、保護者の皆様の多大なるご支援・ご協力があったからこそその1年生修了です。心から敬意を表する共に、深く感謝申し上げます。



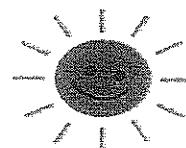
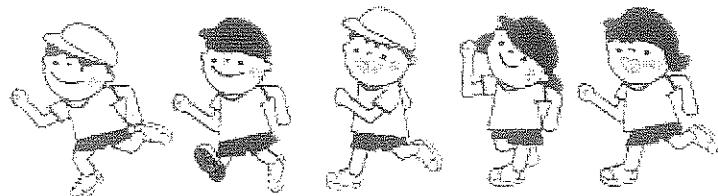
生活科担当 白上 素子

子供達とは生活科の授業を通して一年間一緒に過ごしてきました。

1年生になったばかりの頃は、まだ切ったり貼ったりの作業もおぼつかなかったのですが、最近では手先も器用になり、課題より一歩進んだ工夫をすることも出来るようになってきました。その成長は一週間ごとと言っていいほど目覚ましく、変化を見つけるにつれ、とても嬉しく頼もしく思ったものでした。

あつという間の一年でしたが、子供達と共に成長させてもらったと感謝の気持ちでいっぱいです。保護者の皆様の多大なご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

生活科担当 小幡 くみこ



表彰状

1年生のみなさん

あなたたちは、1年かん
日本ごでのべんきょうを
いつしょうけんめい
がんばりました。

そのこうせきをたたえ
ここにひょうしょうします。
2年生になってもたのしく
ほしゅう校のべんきょうを
つづけてください。

へいせい一八年三月一九日

西大和学園カリフオルニア校
口ミタ校舎一年教職員一同



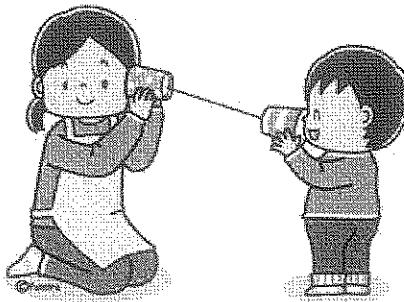
教科書を見返すと、一年間で子ども達がいかに多くのことを学んだかということに改めて気付かされます。日々、現地校のものに加え日本語の宿題もこなし、周りのお友達がお休みしている土曜日にも登校。遊びたい盛りの子ども達には決して容易なことではなかったと思います。しかし、毎週提出される宿題を見るたび、子ども達の頑張りが伝わってきて感心させられました。その積み重ねが一年間で子ども達を大きく成長させたのではないかでしょうか。まさに「継続は力なり！」です。今日、一年生の課程を終えた子ども達は自信に満ちた表情をしていました。そんな子ども達たちに拍手とエールを送ります。そして何より子ども達が頑張れたのは、保護者の皆さまの温かいサポートがあったからこそ。皆さまには年間を通して多大なご理解とご協力を頂きました。心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。



1年3組 担任 酒井 恵理子

子どもたちと同じく私も西大和1年生として、この一年間一緒に成長してきたような気がいたします。お互いに緊張気味だった4月、子どもたちはハサミや糊もまだうまく使えませんでしたが、今では器用にボンドも使えるようになりました。折り紙の折れる種類も増え、「先生あげる！」とたくさん折った折り紙をくれる子や、毛糸がボロボロになるまでやどりを繰り返し練習・披露してくれる子など、心の成長はもちろん、日本の文化を通して子供たちの創造力が豊かになっていく様子を目の当たりにすると、とても嬉しく思いました。スポンジのように何でも吸収してしまう1年生が、2年生でもまた一つ大きく成長できるよう願っています。保護者の皆様の1年間のご理解、ご協力に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

生活科担当 神中 歩



1年生で1ばんたのしかったこと

たのしかったばんを おもいたして えをかきましょう

1年生で1ばんたのしかったことは _____ です。

2年生でがんばりたいことは _____ です。

年のまじめ

発行年月日
2016年3月19日
なまえ

すきなきょうか



すきなかん字「

4月9日に
あいましょう

1年かんよくがんばりました！
たのしいはる休みを
すごしてくださいね。

